

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 7日
住 所 さいたま市北区吉野町2-1-2
県内企業等の名称 株式会社八洋
代表者役職氏名 代表取締役 後藤 晃宏

株式会社八洋

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様から感謝され共に成長し、豊かな心と幸せを築く」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員一人ひとりが社会にお役立ちできる「生活インフラ企業」として社会貢献することが私たちの使命と考え、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明器具をLEDへ切り替え、事業所内の電気使用量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①電気使用量:37,800kwh/年 ②LED化率:0%	<2030年に向けた指標> ①9,600kwh/月 ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①18,000kwh/月 ②60%
社会	社会貢献活動の一環として、「彩の国みどりの基金」等に寄付を行う。 <(現状値)2021年の数値> 寄付金額:375,106円/年 (寄付型自販機設置台数:のべ35台)	<2030年に向けた指標> 2,140,000円/年(のべ200台) <取組開始3年後に向けた指標> 856,000円/年(のべ80台)
経済	健全な経済成長・環境配慮の取り組みとして、キャッシュレス化を促進する。 <(現状値)2021年の数値> キャッシュ対応自販機導入率:17%	<2030年に向けた指標> 25% <取組開始3年後に向けた指標> 20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。